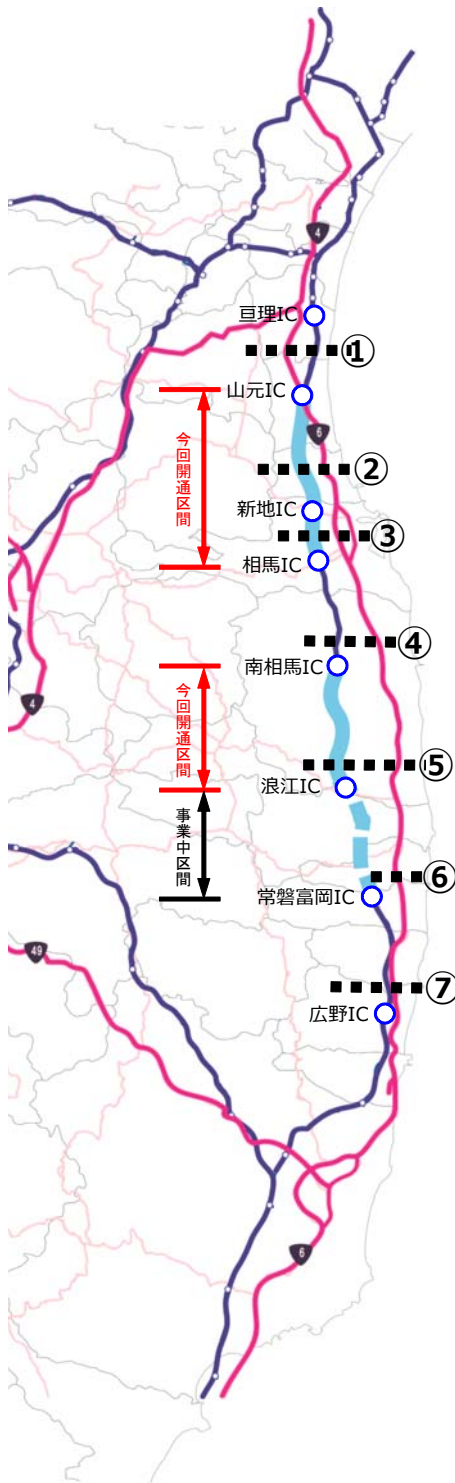
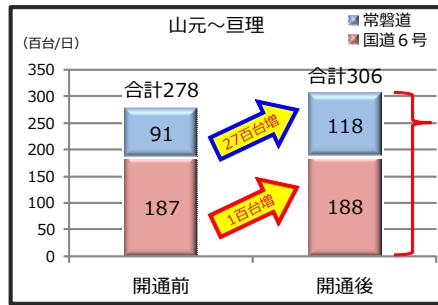


常磐自動車道 開通後の交通状況

- 常磐自動車道の新規開通区間の交通量は2,300台/日～8,000台/日
- これまで開通していた隣接区間の交通量は、約3割増加
- 常磐道(新地IC～山元IC間)に並行する国道6号の交通量は約3割減少(4,700台/日の減少)
- 常磐道と国道6号の交通量の合計は、最大で2割程度増加

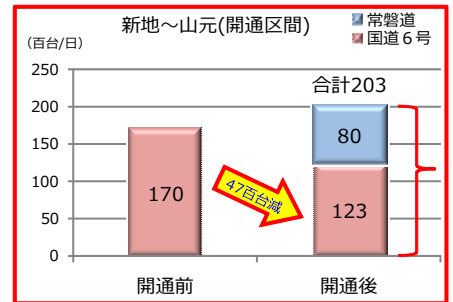


①



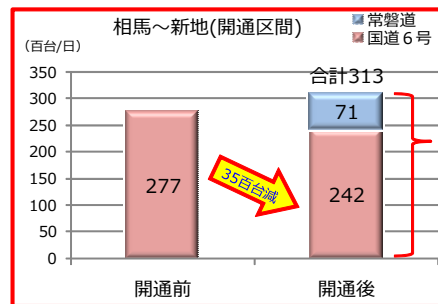
28百台増
(10%増)

②



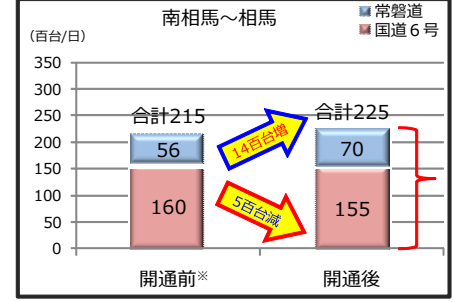
33百台増
(19%増)

③



36百台増
(13%増)

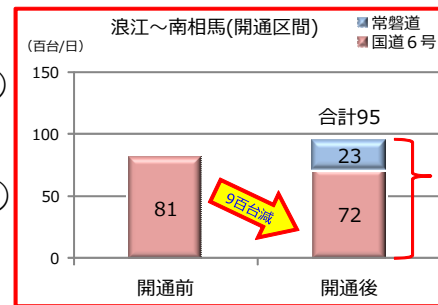
④



9百台増
(4%増)

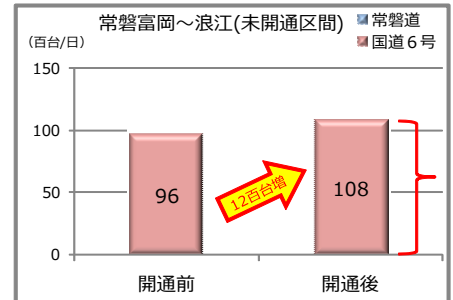
*常磐道南相馬IC～相馬IC間はサイクリング大会による通行止め実施
(11/30 8:00～17:00)

⑤



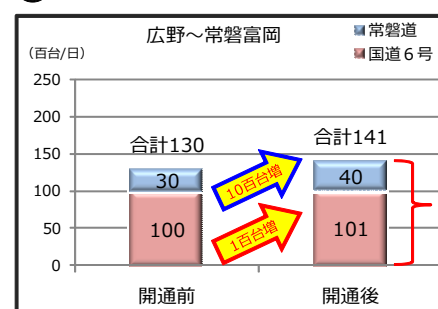
14百台増
(17%増)

⑥



12百台増
(13%増)

⑦



11百台増
(8%増)

※出典: NEXCO東日本データ、国土交通省データ(交通量調査)

開通前: 平成26年11月29日(土)～12月5日(金)

開通後: 平成26年12月7日(日)～平成27年1月6日(火)

【ただし、平成26年12月24日(水)～平成27年1月4日(日)を除く】

交通量は上記期間の日平均値